

ニュージーランド債券オープン 〈為替ヘッジなし〉/〈為替アクティブヘッジ〉 (年2回決算型)

償還運用報告書(全体版)

第20期（償還日2024年8月13日）

作成対象期間（2024年2月14日～2024年8月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	〈為替ヘッジなし〉	〈為替アクティブヘッジ〉
商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2014年8月29日から2024年8月13日までです。	
運用方針	ニュージーランド債券オープン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主としてニュージーランドドル建ての公社債に投資し、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。	
主な投資対象	ニュージーランド債券オープン 〈為替ヘッジなし〉/ 〈為替アクティブヘッジ〉 (年2回決算型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	ニュージーランドドル建ての公社債（国際機関債、政府機関債、準政府債（州政府債）、国債、社債等）を主要投資対象とします。
主な投資制限	ニュージーランド債券オープン 〈為替ヘッジなし〉/ 〈為替アクティブヘッジ〉 (年2回決算型)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないません。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<為替ヘッジなし>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
	円 銭		円		%	%	百万円
16期(2022年8月12日)	11,473		10		8.1	96.7	297
17期(2023年2月13日)	10,791		10		△5.9	96.7	269
18期(2023年8月14日)	11,030		10		2.3	96.1	256
19期(2024年2月13日)	11,895		10		7.9	96.3	229
(償還時)	(償還価額)						
20期(2024年8月13日)	12,959.45		—		8.9	—	230

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落	率			
(期首)	円 銭		%		%	%
2024年2月13日	11,895		—		96.3	—
2月末	12,095		1.7		97.4	—
3月末	12,105		1.8		97.5	—
4月末	12,215		2.7		96.0	—
5月末	12,664		6.5		97.1	—
6月末	13,135		10.4		98.3	—
7月末	12,964		9.0		—	—
(償還時)	(償還価額)					
2024年8月13日	12,959.45		8.9		—	—

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<為替アクティブヘッジ>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	騰 落 中 率			
	円 銭		円		%	%	百万円
16期(2022年8月12日)	9,950		0	△ 1.5	96.5	—	169
17期(2023年2月13日)	8,439		0	△15.2	95.5	—	140
18期(2023年8月14日)	8,277		0	△ 1.9	94.4	—	128
19期(2024年2月13日)	8,367		0	1.1	94.9	—	114
(償還時)	(償還価額)						
20期(2024年8月13日)	9,093.17		—	8.7	—	—	104

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	騰 落 率
		円 銭	騰 落 率			
(期 首)			%	%		
2024年2月13日	8,367		—	94.9		—
2月末	8,509		1.7	96.2		—
3月末	8,588		2.6	95.2		—
4月末	8,678		3.7	95.1		—
5月末	8,713		4.1	96.3		—
6月末	8,988		7.4	97.9		—
7月末	9,097		8.7	—		—
(償還時)	(償還価額)					
2024年8月13日	9,093.17		8.7	—		—

*騰落率は期首比です。

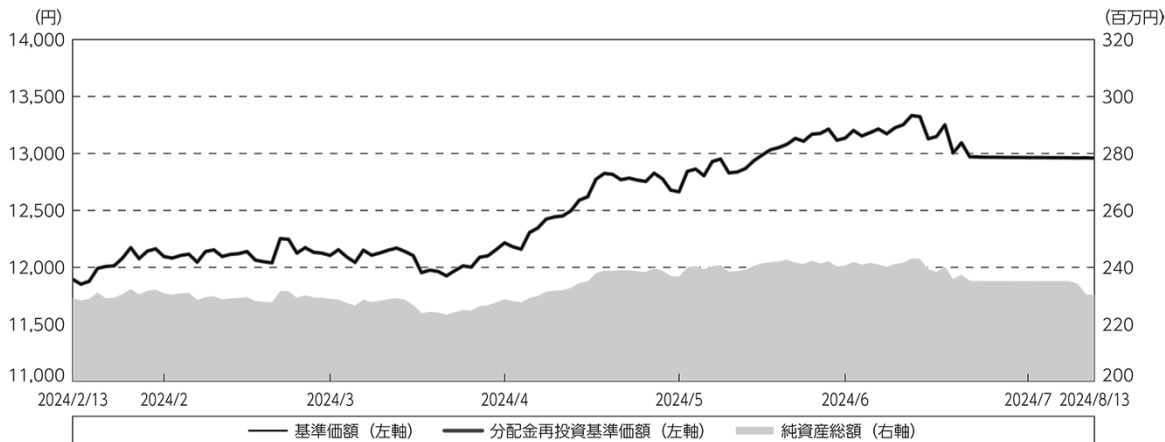
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<為替ヘッジなし>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 11,895円

期末(償還日)：12,959円45銭(既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： 8.9%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年2月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

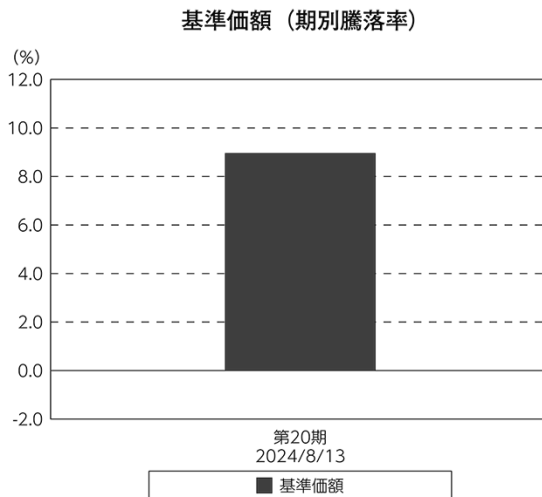
- (上昇要因)
- ・債券保有による利息収入を得られたこと。
 - ・ニュージーランド国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと。
 - ・マザーファンドの繰上償還に向けて保有銘柄の売却を行なうまでの期間に、ニュージーランドドルが対円で上昇(円安)したこと。

<為替ヘッジなし>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



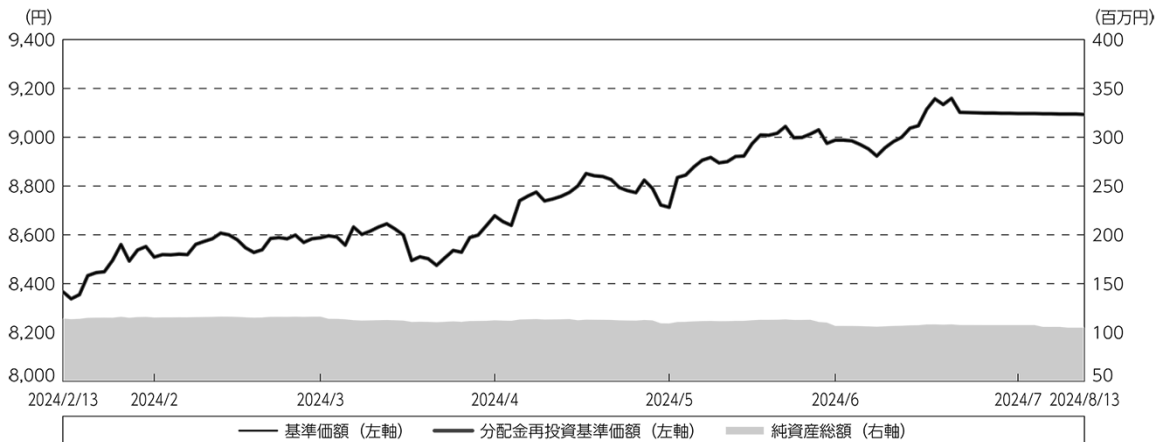
◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

<為替アクティブヘッジ>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 8,367円

期末(償還日)： 9,093円17銭 (既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： 8.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首(2024年2月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇要因) ・債券保有による利息収入を得られたこと。

・保有する債券の価格が上昇したこと。

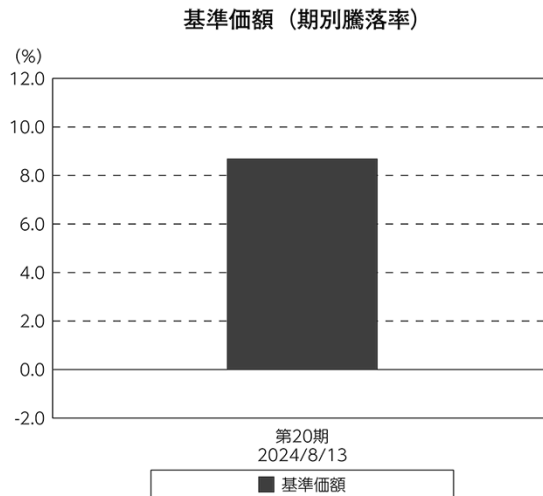
(その他要因) ・当作成期間では、ニュージーランドドルが対円で上昇(円安)した局面において、為替ヘッジを行なったことで為替アクティブヘッジの効果は為替ヘッジなしと比較してマイナスに作用しました。

<為替アクティブヘッジ>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

<為替ヘッジなし/為替アクティブヘッジ>

○投資環境

ニュージーランドドルについては、日銀が3月の金融政策決定会合でマイナス金利を解除したものの、当面は緩和的な金融環境が継続する見方を示唆した一方で、RBNZ（ニュージーランド準備銀行）が金融政策について引き締め傾向を継続する見方を示したことなどから、7月にかけて対円で上昇しました。その後は、ニュージーランドの4-6月期CPI（消費者物価指数）の前年比伸び率が市場予想を下回り、年内の利下げ観測が高まったことを受けて、ニュージーランドドルは対円で下落（円高）し、当作成期首からみると、ニュージーランドドルは対円で下落しました。

債券については、RBNZが政策金利を景気抑制的な水準に長期間維持する必要があるとの見方を示したことなどから、4月にかけてニュージーランド国債の利回りは上昇（価格は下落）しました。その後は、ニュージーランドの1-3月期の雇用者数変化が市場予想を下回る内容だったことや、4-6月期CPIの前年比伸び率が市場予想を下回り、年内の利下げ観測が高まったことなどをを受けてニュージーランド国債の利回りは低下し、当作成期首からみるとニュージーランド国債の利回りは低下しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ニュージーランド債券オープン マザーファンド]

繰上償還に向けて保有銘柄の売却を行ない、外貨建資産については円転を行ないました。保有銘柄の売却まで、当ファンドのポートフォリオは以下の通りとしました。

<ファンドデュレーション>

RBNZが政策金利を据え置くなか、デュレーション^(※)を前作成期末から長期化しました。

(※) デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案して、高格付けの国際機関債や政府機関債、地方債を中心としたポートフォリオとしました。

[ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし> (年2回決算型)]

主要投資対象であるニュージーランド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持し、マザーファンドの投資成果を享受するよう努めました。

[ニュージーランド債券オープン<為替アクティブヘッジ> (年2回決算型)]

主要投資対象であるニュージーランド債券オープン マザーファンド受益証券の組入を高位に維持し、マザーファンドの投資成果を享受するよう努めました。

実質外貨建資産については、グローバル関連の指標と、日本とニュージーランドの金利動向の2つの指標について定量分析を行ない、為替ヘッジ比率を決定しました。

<為替ヘッジなし>

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時12,959.45円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり170円になりました。

第1期～第20期

- (上昇要因) ・ ニュージーランドドルが対円で上昇したこと。
・ 債券保有による利息収入を得られたこと。
- (下落要因) ・ ニュージーランド国債の利回りが上昇したこと。

ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

<為替アクティブヘッジ>

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時9,093.17円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり100円になりました。

第1期～第20期

- (上昇要因) ・債券保有による利息収入を得られたこと。
- (下落要因) ・保有する債券の価格が下落したこと。
- (その他要因) ・ニュージーランドドルが対円で上昇した局面において、為替ヘッジを行なったことで為替アクティブヘッジの効果がマイナスに作用したこと。

ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

<為替ヘッジなし>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月14日～2024年 8 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	71	0.563	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(34)	(0.274)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(34)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	72	0.571	
期中の平均基準価額は、12,529円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

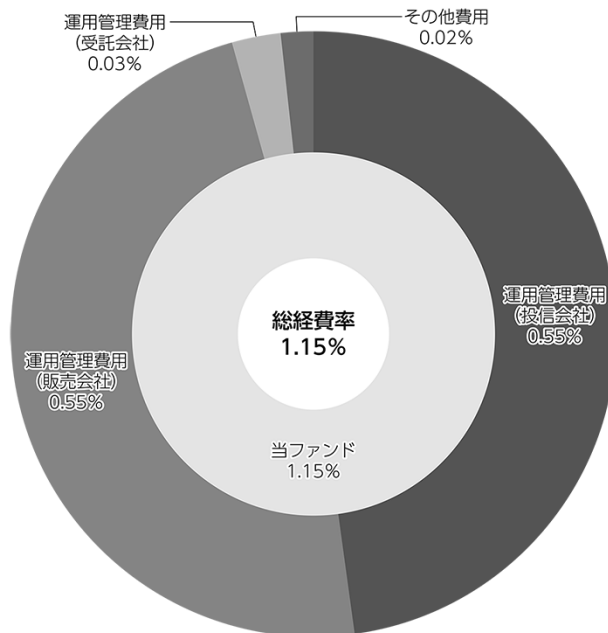
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<為替ヘッジなし>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<為替ヘッジなし>

○売買及び取引の状況

(2024年2月14日～2024年8月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド	千口 914	千円 1,300	千口 171,002	千円 251,298

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月14日～2024年8月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

2024年8月13日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口 数	千口
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド		170,088

*単位未満は切り捨て。

<為替ヘッジなし>

○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	235,555	100.0
投資信託財産総額	235,555	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年8月13日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	235,555,404
コール・ローン等	235,553,876
未収利息	1,528
(B) 負債	5,145,596
未払解約金	3,819,797
未払信託報酬	1,323,296
その他未払費用	2,503
(C) 純資産総額(A-B)	230,409,808
元本	177,792,878
償還差益金	52,616,930
(D) 受益権総口数	177,792,878口
1万口当たり償還価額(C/D)	12,959円45銭

(注) 期首元本額は192,683,929円、期中追加設定元本額は1,450,751円、期中一部解約元本額は16,341,802円、1口当たり純資産額は1.295945円です。

○損益の状況

(2024年2月14日~2024年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,984
受取利息	1,984
(B) 有価証券売買損益	20,131,770
売買益	21,333,991
売買損	△ 1,202,221
(C) 信託報酬等	△ 1,325,799
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,807,955
(E) 前期繰越損益金	27,541,049
(F) 追加信託差損益金	6,267,926
(配当等相当額)	(9,162,785)
(売買損益相当額)	(△ 2,894,859)
償還差益金(D+E+F)	52,616,930

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<為替ヘッジなし>

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年8月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年8月13日		資産総額	235,555,404円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	5,145,596円
				純資産総額	230,409,808円
受益権口数	287,534,074口	177,792,878口	△109,741,196口	受益権口数	177,792,878口
元本額	287,534,074円	177,792,878円	△109,741,196円	1万口当たり償還金	12,959円45銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	767,948,847円	816,780,915円	10,636円	10円	0.1%
第2期	842,690,076	859,562,397	10,200	10	0.1
第3期	788,773,112	753,123,185	9,548	0	0.0
第4期	755,013,005	738,176,343	9,777	0	0.0
第5期	590,471,040	624,354,010	10,574	10	0.1
第6期	524,439,810	560,716,628	10,692	10	0.1
第7期	478,077,687	505,424,755	10,572	10	0.1
第8期	432,851,700	436,073,231	10,074	10	0.1
第9期	411,838,169	435,027,169	10,563	10	0.1
第10期	377,355,324	386,534,165	10,243	10	0.1
第11期	369,563,025	390,018,166	10,553	10	0.1
第12期	361,143,756	395,982,396	10,965	10	0.1
第13期	297,427,779	342,310,555	11,509	10	0.1
第14期	273,820,636	312,593,521	11,416	10	0.1
第15期	265,707,171	282,208,046	10,621	10	0.1
第16期	259,107,477	297,284,611	11,473	10	0.1
第17期	250,203,506	269,988,824	10,791	10	0.1
第18期	232,379,968	256,303,698	11,030	10	0.1
第19期	192,683,929	229,205,060	11,895	10	0.1

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	12,959円45銭
----------------	------------

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2024年7月4日>

<為替アクティブヘッジ>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月14日～2024年 8 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 59	% 0.673	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(34)	(0.383)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(24)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	60	0.681	
期中の平均基準価額は、8,762円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

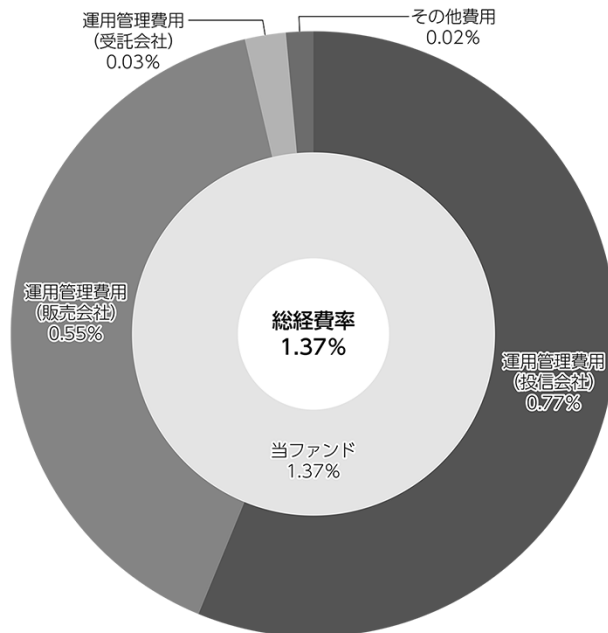
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<為替アクティブヘッジ>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.37%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<為替アクティブヘッジ>

○売買及び取引の状況

(2024年2月14日～2024年8月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド	千口 1,071	千円 1,450	千口 84,672	千円 124,248

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月14日～2024年8月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

2024年8月13日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口 数	千円
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド		83,601

*単位未満は切り捨て。

<為替アクティブヘッジ>

○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	105,624	100.0
投資信託財産総額	105,624	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年8月13日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	105,624,909
コール・ローン等	105,624,224
未収利息	685
(B) 負債	756,665
未払信託報酬	755,520
その他未払費用	1,145
(C) 純資産総額(A-B)	104,868,244
元本	115,326,413
償還差損金	△ 10,458,169
(D) 受益権総口数	115,326,413口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,093円17銭

(注) 期首元本額は136,529,333円、期中追加設定元本額は594,518円、期中一部解約元本額は21,797,438円、1口当たり純資産額は0.909317円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額111,370円。

○損益の状況

(2024年2月14日～2024年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,411
受取利息	1,412
支払利息	△ 1
(B) 有価証券売買損益	9,109,998
売買益	16,816,500
売買損	△ 7,706,502
(C) 信託報酬等	△ 756,665
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,354,744
(E) 前期繰越損益金	△24,316,706
(F) 追加信託差損益金	5,503,793
(配当等相当額)	(6,783,836)
(売買損益相当額)	(△ 1,280,043)
償還差損金(D+E+F)	△10,458,169

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<為替アクティブヘッジ>

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年8月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年8月13日		資産総額	105,624,909円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	756,665円
				純資産総額	104,868,244円
受益権口数	234,568,311口	115,326,413口	△119,241,898口	受益権口数	115,326,413口
元本額	234,568,311円	115,326,413円	△119,241,898円	1万口当たり償還金	9,093円17銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	564,006,230円	624,632,782円	11,075円	10円	0.1%
第2期	744,744,240	735,686,885	9,878	0	0.0
第3期	625,269,562	599,427,398	9,587	0	0.0
第4期	582,349,696	587,008,637	10,080	0	0.0
第5期	456,378,328	479,595,241	10,509	0	0.0
第6期	389,658,251	421,458,456	10,816	10	0.1
第7期	339,385,422	354,302,064	10,440	10	0.1
第8期	312,997,636	304,462,456	9,727	0	0.0
第9期	285,652,400	294,949,264	10,325	10	0.1
第10期	274,423,453	293,520,177	10,696	10	0.1
第11期	243,973,513	263,417,589	10,797	10	0.1
第12期	219,802,079	252,401,763	11,483	10	0.1
第13期	208,666,460	243,938,049	11,690	10	0.1
第14期	200,792,458	227,207,046	11,316	10	0.1
第15期	188,502,521	190,491,446	10,106	10	0.1
第16期	170,607,640	169,757,993	9,950	0	0.0
第17期	166,123,754	140,187,274	8,439	0	0.0
第18期	155,158,991	128,427,244	8,277	0	0.0
第19期	136,529,333	114,240,796	8,367	0	0.0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	9,093円17銭
----------------	-----------

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2024年7月4日>

ニュージーランド債券オープン マザーファンド

償還運用報告書

第11期（償還日2024年8月9日）

作成対象期間（2024年2月14日～2024年8月9日）

受益者のみなさまへ

ニュージーランド債券オープン マザーファンドの設定日以降、償還までの運用状況をご報告申し上げます。
ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ニュージーランドドル建ての公社債（国際機関債、政府機関債、準政府債（州政府債）、国債、社債等）を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。 投資する公社債は、原則として、投資時点においてBBB-格相当以上の格付け（投資適格格付け）を有する公社債、または同等の信用度を有すると判断される公社債とします。
主な投資対象	ニュージーランドドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 率			
7期(2021年2月12日)	円 銭 12,500		% 10.5	% 97.5	% —	百万円 2,215
8期(2022年2月14日)	11,689		△ 6.5	97.2	—	1,754
9期(2023年2月13日)	12,034		3.0	96.9	—	1,435
10期(2024年2月13日)	13,444		11.7	96.5	—	1,280
(償還時) 11期(2024年8月9日)	(償還価額) 14,732.68		9.6	—	—	1,209

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 率			
(期 首) 2024年2月13日	円 銭 13,444		% —	% 96.5	% —	% —
2月末	13,677		1.7	97.6	—	—
3月末	13,700		1.9	97.8	—	—
4月末	13,839		2.9	96.2	—	—
5月末	14,363		6.8	97.3	—	—
6月末	14,911		10.9	98.5	—	—
7月末	14,732		9.6	—	—	—
(償還時) 2024年8月9日	(償還価額) 14,732.68		9.6	—	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・債券保有による利息収入を得られたこと。
- ・ニュージーランド国債の利回りが低下（価格は上昇）したこと。
- ・繰上償還に向けて保有銘柄の売却を行なうまでの期間に、ニュージーランドドルが対円で上昇（円安）したこと。

○当ファンドのポートフォリオ

繰上償還に向けて保有銘柄の売却を行ない、外貨建資産については円転を行ないました。保有銘柄の売却まで、当ファンドのポートフォリオは以下の通りとしました。

<ファンドデュレーション>

RBNZ（ニュージーランド準備銀行）が金融政策決定会合で政策金利を据え置くなか、デュレーション^(※)を前作成期末から長期化しました。

(※) デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

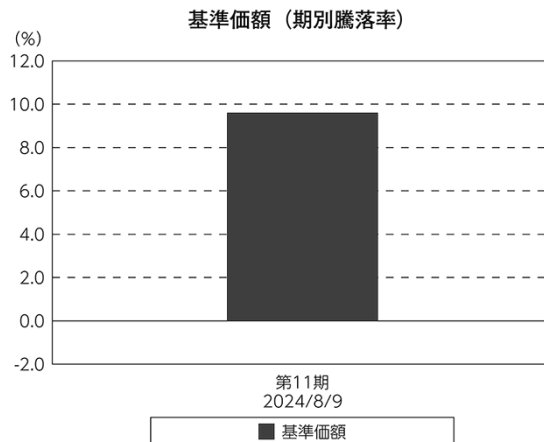
<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案して、高格付けの国際機関債や政府機関債、地方債を中心としたポートフォリオとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円が償還時14,732.68円となりました。

第1期～第11期

(上昇要因)

- ・ ニュージーランドドルが対円で上昇したこと。
- ・ 債券保有による利息収入を得られたこと。

(下落要因)

- ・ ニュージーランド国債の利回りが上昇したこと。

ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2月14日～2024年 8月 9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.012	
期中の平均基準価額は、14,203円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2024年 2月14日～2024年 8月 9日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル
外 国	ニュージーランド	国債証券	1,114	4,668
		地方債証券	—	7,330
		特殊債券	—	2,537 (700)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2024年 2月14日～2024年 8月 9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 組入資産の明細

(2024年 8月 9日現在)

2024年 8月 9日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2024年8月9日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,209,408	% 100.0
投資信託財産総額	1,209,408	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2024年8月9日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	1,209,408,926
コール・ローン等	1,209,377,388
未収利息	31,538
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	1,209,408,926
元本	820,902,296
償還差益金	388,506,630
(D) 受益権総口数	820,902,296口
1万口当たり償還価額(C/D)	14,732円68銭

(注) 期首元本額は952,493,543円、期中追加設定元本額は4,228,534円、期中一部解約元本額は135,819,781円、1口当たり純資産額は1.473268円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月分配型) 356,093,711円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>(年2回決算型) 159,305,020円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月分配型) 115,947,270円
- ・野村ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型) 79,018,055円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替アクティブヘッジ>(年2回決算型) 70,183,343円
- ・野村ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型) 40,354,897円

○損益の状況 (2024年2月14日~2024年8月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,123,178
受取利息	16,123,296
支払利息	△ 118
(B) 有価証券売買損益	100,946,827
売買益	101,545,781
売買損	△ 598,954
(C) 保管費用等	△ 151,312
(D) 当期損益金(A+B+C)	116,918,693
(E) 前期繰越損益金	328,046,690
(F) 追加信託差損益金	1,621,466
(G) 解約差損益金	△ 58,080,219
償還差益金(D+E+F+G)	388,506,630

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>